

法人単位 事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	6,109,600	6,132,100	△ 22,500
	寄附金収益	1,101,595	1,034,143	67,452
	経常経費補助金収益	44,164,711	43,612,853	551,858
	受託金収益	15,992,090	19,148,820	△ 3,156,730
	事業収益	4,673,574	4,237,482	436,092
	就労支援事業収益	2,308,867	2,486,663	△ 177,796
	障害福祉サービス等事業収益	45,133,260	46,140,797	△ 1,007,537
	助成金収益	139,000	139,000	0
	その他の収益	0	5,561,142	△ 5,561,142
	サービス活動収益計(1)	119,622,697	128,493,000	△ 8,870,303
	費用			
	人件費	94,082,273	99,628,346	△ 5,546,073
事業費	10,079,454	10,004,554	74,900	
事務費	4,144,341	4,336,494	△ 192,153	
就労支援事業費用	2,308,879	2,486,647	△ 177,768	
配分金費用	617,850	535,725	82,125	
助成金費用	7,532,320	8,820,389	△ 1,288,069	
負担金費用	152,800	137,700	15,100	
減価償却費	1,835,899	2,036,311	△ 200,412	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 533,247	△ 411,104	△ 122,143	
徴収不能引当金繰入	0	9,000	△ 9,000	
その他の費用	802,404	184,800	617,604	
サービス活動費用計(2)	121,022,973	127,768,862	△ 6,745,889	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 1,400,276	724,138	△ 2,124,414	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	6,975	6,456	519
	その他のサービス活動外収益	369,096	323,140	45,956
	サービス活動外収益計(4)	376,071	329,596	46,475
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	376,071	329,596	46,475
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△ 1,024,205	1,053,734	△ 2,077,939
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	390,000	1,599,742	△ 1,209,742
	特別収益計(8)	390,000	1,599,742	△ 1,209,742
	費用			
	固定資産売却損・処分損	4	1	3
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,599,742	△ 1,599,742
	特別費用計(9)	4	1,599,743	△ 1,599,739
特別増減差額(10)=(8)-(9)		389,996	△ 1	389,997
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 634,209	1,053,733	△ 1,687,942
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	2,612,891	△ 1,103,191	3,716,082
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,978,682	△ 49,458	2,028,140
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	586,212	26,385,542	△ 25,799,330
	その他の積立金積立額(17)	729,833	23,723,193	△ 22,993,360
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		1,835,061	2,612,891	△ 777,830

※第2号の2様式(事業活動内訳表)は、事業区分が社会福祉事業のみのため省略する。

※第2号の3様式(事業区分事業活動内訳表)は、拠点区分が1つの法人のため省略する。